



## 「医院改革part2」

みなさん、こんにちは。ひらてつ院長です。今まで何回かご案内しています診療時間の変更や特診日の設定について、今回もう少し詳しく説明させていただきたいと思います。

昨年9月から毎週水曜日は、保険外診療を中心とした特診日を設けさせていただいております。さらに、今年に入り、金曜日も特診日にさせていただいております。  
さらに4月1日から平日の診療時間を17：30までと変更させていただく予定です。

数か月前より、通院中の方にはこの内容を案内しているのですが、何名かの方から「なぜ診療時間を短くするのか？もう通えなくなるじゃないか」「ただでさえ予約が取りづらいのに特診日を増やしたら余計予約が取れなくなるじゃないか」などのご指摘をいただいております。

確かにご指摘の通りで、今まで当院に通っていた方の中には今まで通りには通えなくなってしまう方もいらっしゃると思います。

私も、この地で19年以上診療させていただき、今のひらの歯科医院があるのは今まで通ってきてくださった方々のおかげだと日々感謝していますので、今回の決断にはかなり悩みました。では、なぜみなさんにとって不便になるかもしれない決断をしたのか・・・理由は大きく2つあります。



**1つ目**は前回もお話しましたが、

### スタッフの労働環境の改善と優秀な人材を確保するためです。

ひらの歯科医院では、私一人でみなさんに良い医療サービスを提供することはできません。歯科衛生士、受付、アシスタントすべてのスタッフの協力が必要です。

当院のスタッフは現在、1日10時間以上勤務する日が多くあります。

数年前までは医療機関で働くのだから困っている患者さんのためには長時間労働も当たり前という考え方も通用しましたが、そのような労働環境や考えでは現在は優秀なスタッフは確保できません。今後とも長くみなさんにより良い医療サービスを提供するためには優秀な人材確保は医院運営の大きなテーマになっています。



### 2つ目 は、 予防を中心とした最善の医療を提供したいという理由です。

歯科医療の技術も日進月歩です。従来の治療法では再治療の繰り返しになり、最後には大切な歯を失ってしまいます。いつまでも自分の歯で食事ができ、健康寿命を長くするためには「治療中心」の医院から「予防中心」の医院へ変革をしないといけないと以前から考えていました。



もし、治療が必要になった場合も、歯科用顕微鏡（マイクロスコープ）などを使用して、より精密に、より安心で、より確実な治療を行おうと思うどうしてもお一人お一人に十分な時間をかけなければなりません。

そのため1日に何十人も治療を行うのは不可能です。2、3名の患者さんを同時に治療するという従来の治療スタイルではみなさんにベストの治療を提供できません。さらに、保険診療では様々な制限があり、本来提供したい医療サービスが提供できないため、週に2日ベストの治療をご希望される方のために特診日を設けさせていただきました。

以上が、診療時間短縮と特診日を設けた大きな理由です。

ご迷惑をおかけしてしまう方もいらっしゃると思いますが、ひらの歯科医院が地域の方により役に立つ医院に成長するために是非ご理解のほどお願いいたします。



### 《3月の臨時休診のおしらせ》

3月23日(木)は勉強会のため午後休診とさせていただきます

## 「今ひらの歯科医院が勉強する理由」



### こんにちは。歯科衛生士の横山です！！

最近猛勉強中でやっていることをみなさんにお伝えしたいと思います。

鼻うがいとくちにテープ！！笑 今さら！？って思った患者さんも歯、関係ないじゃん！！！と思った患者さんもまあ聞いてください…( A` )

#### 一上流医療一 この言葉を知っていますか？

これは、“お金持ちの医療”という意味ではありません。病気の根本を解消するという考え方です。宮城県の気仙沼で1970年頃に赤潮が大量発生し魚がとれなくなりカキ養殖に大打撃が起きた事件がありました。この時に、赤潮の原因は解明されていませんでした。

しかし、赤潮の原因を察知していた人々がいました。

それは、地元の漁師さん達です。排水による川の汚れに原因があると考えた漁師さん達は、川の上流にある山に木を植えることで川をキレイにし、海にキレイな水を流しました。カキをおいしく育てるためには、上流の川をキレイにしなければならなかったのです。

#### 海をキレイにするためには、川をキレイに。

#### 川をキレイにするためには、山をキレイに。 (株式会社カネダイ引用)

この自然の原理原則は、人間のカラダでも同じことが言えます。



#### 人間の全身を守るためには、上流である、

#### 「口」や「鼻」をキレイにしなければならないのです。

人間は本来、鼻呼吸を行うのが正しい呼吸法ですが、口で呼吸することが癖になってしまっている人が非常に多いです。日常的に口呼吸を続けていることで、細菌を日々体内に取り込み、カラダの機能を蝕み、免疫力を少しづつ下げていきます。

私達ののどには、扁桃というリンパ組織があります。この組織は鼻呼吸をした時には吸い込んだ空気中の細菌から身を守ることができます。また、鼻呼吸をする際には空気に適度な湿度と温度を与え、のどを刺激から守ります。つまり、鼻は高性能空気清浄機なのです。そうした細菌は血流を通じて全身にばらまかれ、至ることで病気を引き起こします。以下、口呼吸と関連があると言われている病気

#### 関節リュウマチ・アトピー・花粉症・気管支喘息・過敏症腸症候群

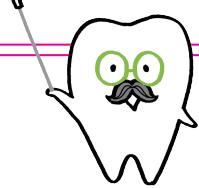
潰瘍性大腸炎・尋常性乾癬・うつ・慢性副鼻こう炎・歯周病・いびき



Ameba  
ブログやってます！

ひらの歯科絶賛診療中！ 検索

## 「お伝えしたいことがあります」



みなさんはどうですか？何か思い当りましたか？

実は、わたし2つ該当してます笑 だからこそ今はまさに勉強中で、

鼻うがいをして夜寝る時はおくちにテープしています。自分で実験中です笑 ひらの歯科医院は、繁華街や駅前の華やかな場所にある歯科医院ではありません。畠に囲まれた小さな街の歯医者さんです。

地域の皆様に愛されて、支えられてここまできました。本当に感謝しています。

そして、私自身がひらの歯科医院に通う患者さんに歯科衛生士にしてもらったようなもの。口の中の健康を通して全身の健康に寄与したい。そう考えています。

そして今最先端の医療に遅れないように毎日必死です。

今やっと歯科医師だけではなく内科、整形外科、糖尿病専門医etc...が、歯科医療と連携して皆さんの健康を考えています。

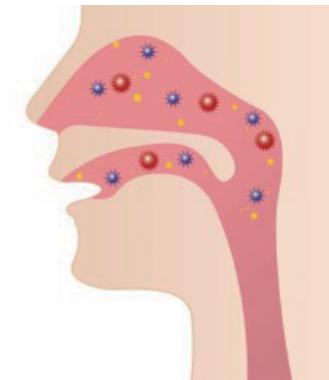
そして、これはわたしたちがずっと待ち望んでいた未来。

わたしが、現役のうちにこれが叶っていることがほんとに嬉しいです。そして、そんな私たちの思いに賛同してひらの歯科医院を良くしようと歯科業界とは関係のない人たちも支えてくれようとしています。たくさんの人々に感謝してその恩を健康で返せるようにそんなことを毎日考えています。

4月から、診療時間も短くなり通いにくくなってしまうなと感じる方もいらっしゃると思います。わがままだと思われるかもしれません、新しい診療時間になってもご予定たてて来てくださると本当に嬉しく思います。たくさんの患者さんが毎日来てくださっています。予約がとれずらく本当にご迷惑おかげしております。

でも、ここに通ってくださるひとりひとりが当院の大切な患者さんです。だからこそひとりひとりちゃんと診るために時間もかかります。ご迷惑おかげしておりますがこれからもどうぞ宜しくお願い致します。

4月以降も、あなたにお会いできるのを楽しみにしています！



LINE@ X @hiranodental  
ひらの歯科医院と友だちになろう！



LINEの「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録してね！  
ホワイトニングクーポンの配信やケアグッズの割引キャンペーンなど  
随時情報を発信しています！